

貴院における事例の治療・ケア手順
事例1

担当職種	内容	時間軸							4ヶ月	5ヶ月をめぐりに退院
		退院に向けた取り組み開始時	ミーティング(2週後)	2週以後	ミーティング(2ヶ月)	2ヶ月以後	3ヶ月	3ヶ月以後		
医師 臨床心理士	検査・診断	退院の意思 症状の把握 精神症状・能力障害・生活 障害等のアセスメント	アセスメントの計画と今後の スケジュールの検討	薬物の副作用のチェック	これまで治療経過をその 評価について	当初と同じスケジュールを 進めてアセスメントとでの 評価	3ヶ月以後 退院後の共同療育所の決定 アパート単身生活で	4ヶ月 アパート決定 退院予定の決定 アパートへの外泊	退院前ミーティング 問題点の把握	
医師	薬物治療	継続のために使用する薬物 との量の決定	薬物決定使用	薬物の副作用のチェック	薬物とその量が適切である かどうか	”	”	現状維持でいいか再確認	”	
医師	精神療法	病状・病的状態についての 認識の程度の調査	評価の発表	病状に対しての振り返り(病 歴に対しての認識をもとに)	病状もともなうなっていない 症状に対しての認識の程度	”	退院に向けての必要なこと について	退院後の治療について 精神科デイケアの利用	精神科デイケアスタッフ参加	
看護師 作業療法士	生活技能に関する 関わり(SSTなど)	アセスメントをもとにして関 わり、働きかけの評価	日常の病棟生活の指導 個別関わりでのOT活 動	生活指導 興味を覚えることへの参加 料理の活動に重点 での活動	病棟生活、対人関係での関 わり点はどうか OT活動への興味・持ち方 とその能力は	”	アパート生活を前提とした生 活の仕方の指導	退院前にアパートを利用す るOTも外泊時の訪問を行う アへの依頼	看護、OTから精神科デイ ケアへの依頼	
看護師	心理教育・服薬指導	病状についての認識の程度 の調査	評価の発表	病状の一般的なことに対し ての活動	病状の一般的な程度は それによる変化は 服薬についての理解と姿勢 は	自己管理チェック	再発しないまでの生活の注 意点 再発と薬物との関係につい て	地域での生活の仕方、まわ りの人とのかかわり方につい て	”	
看護師 精神保健福祉 士	家族介入	家族の患者さんに対して 病状に対する理解の程度 の調査	評価の発表	家族の一般的なことに対し ての指導	家族の理解と本人への後し 方の変化は	”	アパート生活をすすめる上での 家族のかかわり	家族からの状態の観察につ いて	”	
精神保健福祉 士	院内手続	当該患者さんの利用できる 制度についての調査	入院手続(形態によつて)	”	”	”	”	外来時の医療費について。 32案について	地域生活支援センタースタッ フ参加	
精神保健福祉 士	院外手続	退院後の方向とそれの時に必 要となる事、利用できる制度 についての調査	予想の公表	”	”	”	家族と相談しアパートを辞す ア	退院後外研の資源の利用、 その確保(精神科デイケ ア)	訪問看護スタッフ参加	
その他	その他	”	”	”	”	”	”	訪問看護ステーションのか かわり、外泊時同行訪問	”	

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	退院後1ヶ月で生活状況について担当スタッフと行う	入院病棟看護師
訪問看護	実施・紹介・無	1週に1回病的症状の出現の有無、服薬の状況、日常生活についてチェック	訪問看護ステーション
ヘルパー	実施・紹介・無	必要に応じて依頼	精神保健福祉士
社会復帰 施設	実施・紹介・無	地域生活支援センター、今後の生活、就労などについての相談	”
その他	実施・紹介・無	”	”

貴院における事例の治療・ケア手順
事例2

担当職種	内容	時間軸					5ヶ月
		退院に向けた取り組みの開始時	ミーティング(2週後)	2週以後	3ヶ月	4ヶ月	
医師 臨床心理士	検査・診断	状態のアセスメント 精神障害能力障害について 心理テスト	ミーティング(2ヶ月) これまでの治療経過の評価	方向性の決定 生活訓練施設*入所	5ヶ月 施設から地域生活支援センターに通うこととする		
医師	薬物治療	調整計画	薬物の検討	投与量の決定	"		
医師	精神療法	病的体験の経度とそれのこと にとらわれている経緯につ いての調査	現在の自分の状態について の認識	今後についての考え方の整 理	患者さんを変えてのスタッフ とのミーティング	問題点の提起 社会訓練施設スタッフ参加	
看護師 作業療法士	生活技能に関する 関わり(SSTなど)	アセスメントをもとにして働き かけの検討	対人関係、外に向けての意 欲はどうか 集団に適応できるか	訓練施設での生活を前提と した指導	体験入所時の情報の交換、 施設での生活の検討	問題点の提起 施設から外来、OT通所	
看護師 薬剤師	心理教育・服薬指導	アセスメントをもとに指導の 仕方を検討	病状に対する認識の程度 は 服薬についての理解の態度	病状に対する認識の程度 は 服薬についての理解の態度	総括的な指導	問題点の提起	
看護師 精神保健福祉士	家族介入	オパの病状に対する理解 の程度と今後の関わりをど う考えているか	病状に対する認識の程度 は 服薬についての理解の態度	今後の家族とのかかわりに ついて		施設と家族のかかわりに ついて	
精神保健福祉士	院内手続	現在利用できる制度を調べ る。		訓練施設との橋渡し	訓練施設入所後の制度の 利用について	退院時の手続き	
"	院外手続			施設を利用するについての 手続きについて	地域生活支援センターの利 用の仕方		
その他					訓練施設への体験入所 3 回実施	地域生活支援センタース タッフ参加	

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	1ヶ月後 施設での生活状 況の検討	施設 精神保健福祉士
訪問看護	実施・紹介・無		
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰 施設	実施・紹介・無	入所	センター スタッフ 院内作業療法士
その他	実施・紹介・無	地域生活支援センター利用 外来 OT通所	

貴院における事例の治療・ケア手順

事例3

担当職種	時 間 軸							通院時ミーティング(5ヶ月)
	内容	退院に向けた取り組みの開始時	ミーティング(2週間後)	2週間以後	ミーティング(2ヶ月)	3ヶ月	4ヶ月	
医師 臨床心理士	検査・診断	症状の把握 精神状態、生活能力をアセスメント	アセスメントの評価と今後のスケジュールの検討	これまでの活動経過とその評価	方向性の決定 在宅で就労を目指す	退院 就労の準備	在宅、就労時の問題点	
医師	薬物治療	現在使用中の薬物の検討	薬物の種類と量の検討	副作用のチャック	薬物の評価	"	薬物の影響はないか	
医師	精神療法	病気に対しての認識の程度について	評価と方針の決定	発病以来の症状についての振り返り	現在の自分の状態についての認識はどうか	就労に向けて指導	病気全般についての改善の程度について	
看護師 作業療法士	生活技能に関する関わり(SSTなど)	アセスメントをもとにした関わり(モチベーション、働きかけ)についての検討	病棟での生活指導 OT活動の検討	意欲ない状態に対しての働きかけ 個別的なOT活動導入	生活能力、作業能力の評価	病棟内での対人関係のもち方 個人作業の導入	本人の能力は退院、就労に達しているか	
看護師 薬剤師	心理教育・服薬指導	病気についての教育 薬についての教育を計画	病気一般についての指導計画 一般的な服薬指導	病気ぞどのように認識しているか 薬の副作用の説明	病気について服薬の必要性 についての理解の程度	家ででの生活の仕方 家人との関係のもち方 薬物自己管理	病気、服薬についての問題点	
看護師 精神保健福祉士	家族介入	家族の中でキーパーソンの役割をこなす人は誰か	家族全員について 病気についての教育	今後倒れてもらうであろう オジさんへの説明	家族の会に対しての理解度 はどうか	外泊時訪問看護により家族 を交えてのミーティング	家族、親類、就職先の問題点	
精神保健福祉士	院内手続	入院中の制度利用についての検討				退院時の制度の利用検討	外来、通院治療について 32案について	
"	院外手続	退院後の制度利用についての検討		オジさんの職場の仕事情形 について調査		外泊寺訪問	訪問看護実施について	
その他	その他					出来れば就労先への外勤	訪問看護ステーション参加	

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	家での生活、就労の状況について	訪問看護ステーション
訪問看護	実施・紹介・無	家族との関係の調整	訪問看護師
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰施設	実施・紹介・無		
その他	実施・紹介・無		

貴院における事例の治療・ケア手順

事例1

担当職種	内容	時間軸				退院
		1か月後	2か月後	3か月後		
	検査・診断					
担当医	薬物治療	可能であればデボ剤の使用を開始	継続と評価	継続と評価		
担当医	精神療法	継続	継続	継続		
看護師、作業療法士、心理職	生活技能に関する関わり(SSTなど)	二重原当議の獲得により、服薬の安定を図る。	継続	継続		
担当医、心理職、薬剤師、看護師	心理教育・服薬指導	単身生活に必要な生活技能の獲得状況を評価する。	継続	継続		
SW	家族介入	Ns管理から自己管理へ	退院先の決定			
SW	院内手続	家族の意向確認	ケア会議	ケア会議		退院時ケア会議
SW、担当看護師	院外手続			手帳の申請の検討	住居探し	買い出し
SW	その他	経済状態の確認			訪問やヘルパーの利用検討	

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	1ヶ月以内に、地域で困ったことないか、病状は安定しているか、などを確認	担当医、訪問看護師、ケアスタッフ、家族
訪問看護	実施・紹介・無	2週～1ヶ月程度で、服薬管理できているか、部屋が生活しやすいかなどを確認	訪問看護師
ヘルパー	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば、生活技能UPのため利用	SWからヘルパーへ紹介
社会復帰施設	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば、支援センターや作業所を紹介	担当SW、支援センター職員
その他	実施・紹介・無	通院公費負担の申請	担当SW

貴院における事例の治療・ケア手順

事例2

		時 間 軸							
担当職種	内容	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	退院時	
	検査・診断	退院に向けた取り組みの開始時							
担当医	薬物治療	継続と評価	継続と評価	継続と評価	継続と評価	継続と評価	継続と評価		
担当医	精神療法	継続	継続	継続	継続	継続	継続		
看護師, 作業療法士, 心理職	生活技能に関する関わり(SSITなど)	必要とされた生活技能の訓練を行う。	必要とされた生活技能の訓練を行う。	外泊の開始	定期的な外泊	定期的な外泊	定期的な外泊		
担当医, 心理職, 薬剤師, 看護師	心理教育・服薬指導								
SW	家族介入	退院先の決定							
SW	院内手続	ケア会議		ケア会議				退院時ケア会議	
SW, 担当看護師	院外手続		自宅の状態を把握し、居住環境を整備する。	手帳の申請の検討					
SW	その他	ケア会議の導入を行う。		外泊時の訪問看護とデイケアの利用	外泊時の訪問看護とデイケアの利用	外泊時の訪問看護とデイケアの利用	外泊時の訪問看護とデイケアの利用		

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	1ヶ月以内に、地域で困ったことないか、病状は安定しているか、などを確認	担当医, 訪問看護師, デイケアスタッフ, 家族
訪問看護	実施・紹介・無	2週~1ヶ月程度で、服薬管理できているか、部屋が生活しやすいかなどを確認	訪問看護師
ヘルパー	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば、生活技能UPのため利用	SWからヘルパーへ紹介
社会復帰施設	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば、支援センターや作業所を紹介	担当SW, 支援センター職員
その他	実施・紹介・無	通院公費負担の申請	担当SW

貴院における事例の治療・ケア手順

事例3

担当職種	内容	時間軸			
		1か月後	2か月後	3か月後	退院
	検査・診断	退院に向けた取り組みの開始時			
担当医	薬物治療	維持療法の検討と投薬内容の決定。	継続と評価	継続と評価	
担当医	精神療法	二重見当識の獲得により、服薬の安定を図る。	継続	継続	
看護師, 作業療法士, 心理職	生活技能に関する関わり(SSTなど)	日常生活における生活技能の獲得状況を評価する。	必要とされた生活技能の訓練を行う。	デイケアプログラム(SSTを含む)を活用する。	継続
担当医, 心理職, 薬剤師, 看護師	心理教育・服薬指導	Ns管理から自己管理へ			
SW, 担当医	家族介入	家族の意向確認とリハビリテーション計画の作成および説明。	退院先の決定, 家族に対する疾病教育を行い, 理解を深め, 協力体制を確立する。	家族に対する疾病教育を行い, 理解を深め, 協力体制を確立する。	継続
SW	院内手続	ケア会議	ケア会議	ケア会議	退院時ケア会議
SW, 担当看護師	院外手続		手帳の申請の検討		
SW	その他	経済状態の確認	デイケア(就労支援を含む)への導入を行う。		

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	(実施)・紹介・無	1ヶ月以内に、自宅で困ったことないか、病状は安定しているか、などを確認	担当医, デイケアスタッフ, 家族
訪問看護	実施・紹介・無		
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰施設	実施・(紹介)・無	本人に利用意欲があれば、支援センターを紹介	担当SW, 支援センター職員
その他	(実施)・紹介・無	通院公費負担の申請	担当SW

貴院における事例の治療・ケア手順

事例1

		時間軸					
担当職種	内容	退院に向けた取り組みの開始時期	2週目	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	退院
	検査・診断						
	薬物治療						
	精神療法	退院・アパルト生活への動機付けの強化			振り返りとアパルト退院の方針の決定	病状管理・危機対応について	
	生活技能に関する関わり (SSTなど)	病棟プログラム(生活クラブ・JOBクラブ)、OT				試験外泊(茶泊まり→長期)	
	心理教育・服薬指導	Ns手渡しからNRRの薬を自分で服薬(青かご管理)	服薬教室(毎週1回:4回1クール)	「配薬車」の薬を自分で服用(ボックス管理)	服薬ペットサイド自己管理、個別の服薬指導		
	家族介入	家族合同面接(両親、姉家族): 家族の意向の確認	家族教室(2週に1回:3回1クール)		可能な家族SST(院内全体のプログラム)	家族合同面接	
	院内手続	病棟カンファレンス(方針の確認)			病棟カンファレンス(評価と方針の確認)	デイケア申し込み、退院前カンファレンス	
	院外手続	手帳の申請、年金申請の検討	保健師と連絡		アパルト探し・決定、家財道具等の準備	退院前訪問、ヘルパー導入の検討	
	その他	経済状態の確認				生保申請に向けた情報提供	通院公費負担の申請

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	退院1ヶ月後をめぐりに病状や生活の状態を評価	Dr.Ns,CW,PSW,DC,訪問スタッフ、ヘルパー、保健師
訪問看護	実施・紹介・無	1~2週に1回	訪問スタッフ
ヘルパー	実施・紹介・無	必要と本人の意向に応じて	PSW,生保CW
社会復帰施設	実施・紹介・無	3ヶ月~半年後をめぐりに状態に応じて	PSW,DCスタッフ
その他	実施・紹介・無	危機対応のクライシスライン(電話)	病棟Ns

貴院における事例の治療・ケア手順

事例2

担当職種	内容	時間軸					6ヶ月目	退院
		1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目		
	退院に向けた取り組みの開始時							
	検査・診断							
	薬物治療							
	精神療法	不安の軽減、短期・長期的な目標の確認		退院・施設利用についての動機付けの強化				
	生活技能に関する関わり(SSTなど)	日常生活援助、OT	病棟プログラム(料理教室、生活クラブ)					
	心理教育・服薬指導	自己管理の継続	服薬教室(毎週1回:4回1クール)					
	家族介入	おぼとの合同面接・協働体制の構築	家族教室(2週に1回:3回1クール)	おぼとの合同面接		おぼとの合同面接		
	院内手続	病棟カンファレンス(方針の確認)		病棟カンファレンス(方針の確認)		退院前カンファレンス		
	院外手続	手帳の申請、年金申請の検討				施設入所申請	施設への外泊・試験利用	
	その他	経済状態の確認、後見人申請の検討				施設の選定・施設見学		

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	退院後スタッフが施設へ出向いてのカンファレンス	Ns、ケアワーカー、PSW
訪問看護	実施・紹介・無		
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰施設	実施・紹介・無	退院後直接入所	Dr.Ns、ケアワーカー、PSW
その他	実施・紹介・無		

貴院における事例の治療・ケア手順

事例3

担当職種	内容	時間軸					退院
		退院に向けた取り組みの開始時期	2週目	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	
	検査・診断						
	薬物治療	意欲・活動性の向上を目指した薬物療法の後計					
	精神療法	意欲・活動性の向上を目指した働きかけ	短期的・長期的目標の設定		退院後の生活の具体化	病状管理・危機対応について	
	生活技能に関する関わり(SSTなど)	日常生活援助・OT		病棟プログラム(生活クラブ)	病棟プログラム(JOBクラブ)	試験外泊	
	心理教育・服薬指導	段階的な服薬自己管理(まずは青かご管理)	服薬教室(毎週1回:4回1クール)	ボックス管理、個別の服薬指導	ペットサイド自己管理		
	家族介入	家族合同面接(定期的な家族セッション)	家族教室(2週に1回:3回1クール)	家族SST(病院全体のプログラム)	家族会(しいのみ会)への参加を促す	退院前家族合同面接	
	院内手続	病棟カンファレンス(方針の確認)			病棟カンファレンス、デ	退院前カンファレンス、入院中のデイケア利用	
	院外手続	手帳・年金の申請の検討				退院前訪問	
	その他	経済状態の確認					通院公費負担の申請

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	家族合同面接(定期的)	Dr.Nsケアワーカー、DCスタッフ、PSW
訪問看護	実施・紹介・無	本人・家族のニーズに応じて	Dr.DCスタッフ、訪問スタッフ
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰施設	実施・紹介・無	3ヶ月〜半年後をめぐりに状態とニーズに応じて	Dr.DCスタッフ、PSW
その他	実施・紹介・無		

ID-22 事例1
貴院における事例の治療・ケア手順

事例1

担当職種	内容	時間軸					1ヶ月	2ヶ月	退院
		1week	2week	3week	1ヶ月	2ヶ月			
Dr. CP	検査・診断	退院に向けた取り組みの開始時 全職種・チームによるリハビリ診断 アプローチプランの策定	症状変化の子エック	症状・変化の子エック、再査定、プラン確認	症状変化の子エック 身体的検査	症状・変化の子エック、再査定、プラン確認	症状変化の子エック 身体的検査	退院	
Dr. 薬剤師	心理教育・服薬指導	服薬の負担(身体的、心理的、社会的)の査定	処方再検討	処方再検討(ケースによっては手術剤の検討)	処方再検討	処方再検討(ケースによっては手術剤の検討)	処方再検討		
Dr. CP	精神療法	自己支持的的精神療法	家族との分離不安への対処	家族との分離不安への対処	家族との分離不安への対処	家族との分離不安への対処	病棟チームとの分離や 単身生活への不安への 対処		
PSW, Ns, OTR	生活技能に関する関わり(SSTなど)	2F会(大グループ) モニタリングミーティング	生活クラブ	生活クラブ	生活クラブ	生活クラブ	生活クラブ		
Ns, Dr., PSW	心理教育・服薬指導		服薬教育	服薬教育	服薬教育	服薬教育	服薬教育		
Dr., Ns., PSW	家族介入	家族意向確認、家族教室への動機付け	退院先の決定	退院先の決定	退院先の決定	退院先の決定	退院カンファア?		
Dr., PSW, Ns	院内手続		OT	OT	OT	OT	退院カンファアレンス		
PSW, Ns., Dr	院外手続		地域スタッフの連絡	地域スタッフの連絡	地域スタッフの連絡	地域スタッフの連絡	外泊訓練 退院前訪問		
PSW, Ns., Dr	その他		日中の活動場所を探す	日中の活動場所を探す	日中の活動場所を探す	日中の活動場所を探す			

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無		
訪問看護	実施・ <u>紹介</u> ・無	服薬管理、生活上の不安の軽減、退院計画立案時に実施	Dr. Ns. PSW
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰施設	実施・ <u>紹介</u> ・無	利用意志、があれば紹介	Dr. Ns. PSW
その他	実施・ <u>紹介</u> ・無	通院費公費負担の申請	Dr. Ns. PSW

ID-22 事例2
貴院における事例の治療・ケア手順

事例2

担当職種	内容	時間軸					2ヶ月	退院
		1week	2week	3week	1ヶ月	2ヶ月		
	検査・診断	退院に向けた取り組みの開始時期 のハビリ診断アプローチ・プランの策定	症状変化のアセスメント	症状変化のアセスメント・退院先の選択	症状変化のアセスメント	症状変化のアセスメント		
	薬物治療	陰性症状のアセスメントに基づく処方再検討	処方再検討	処方再検討	処方再検討			
	精神療法	持続的行動療法-小集団行動療法の検討	単身生活の孤立感、不安への取り組み	新しい環境への不安	支持チームとの分離不安への取り組み			
	生活技能に関する関わり(SSTなど)		生活クラブ	生活クラブ	生活クラブ			
	心理教育・服薬指導	服薬自己管理	言語的小グループ	言語的小グループ	服薬教室	服薬教室		
	家族介入	家族の意志確認	家族教室への呼びかけ				家族教室の継続	
	院内手続	本人ゴール設定	カンファレンス	カンファレンス	カンファレンス、ディケアOT検討、訪問看護	退院カンファレンス		
	院外手続		地域スタッフとの連絡、PHNなど	訓練施設見学	訓練施設見学	申し込み		
	その他							

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無		
訪問看護	実施・ <u>紹介</u> ・無	SOSを早期発見する。	
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰施設	実施・ <u>紹介</u> ・無	生活能力の向上	
その他	実施・ <u>紹介</u> ・無	退院後の日中サービス資源	

事例3
 ゴール自宅(就労)ENT

担当職種	内容	時間軸					2ヶ月	3ヶ月	退院
		1week	2week	3week	1ヶ月	2ヶ月			
	検査・診断	退院に向けた取り組みの開始時期 全職種・チームによる リハビリ診断、アプ ローチプランの策定	症状変化のアセスメント		症状変化のチェック 再査定、プラン確認	症状変化のチェック 再査定、プラン確認	症状変化のチェック 再査定、プラン確認		
	薬物治療	陰性症状のアセスメントに基づく処方 の再検討	処方 の再検討		処方 の再検討	処方 の再検討	処方 の再検討		
	精神療法	自強強化のための支持 的精神療法、家族 セッションの検討	家族葛藤・不安への 対処	小集団精神療法の 検討					
	生活技能に関する 関わり(SSTなど)				生活クラブ	生活クラブ	生活クラブ		
	心理教育・服薬指導		服薬教室	服薬教室	服薬教室	服薬教室 内服自己管理	内服自己管理		
	家族介入	家族の意志確定	家族教室の呼びかけ	家族合同面接	家族合同面接	家族合同面接	家族合同面接	家族教室の継続	
	院内手続	本人ゴール設定	OT		外泊訓練 デイケア	外泊訓練 退院カンファレンス	外泊訓練 退院カンファレンス		
	院外手続		地域スタッフの進路		地域資源の見学体験				
	その他								

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無		
訪問看護	実施・ <u>紹介</u> ・無	異常の早期発見	
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰 施設	実施・ <u>紹介</u> ・無	就労の準備	
その他	実施・紹介・無		

貴院における事例の治療・ケア手順

事例1

		時間軸					
担当職種	内容	2週目	4週目	8週目	12週目	退院	
	退院に向けた取り組みの開始時						
	検査・診断						
	薬物治療	非定型抗精神病薬単剤へ調整	非定型抗精神病薬単剤へ調整	一日一回就寝前に調整	一日一回就寝前に調整		
	精神療法	支持的精神療法	支持的精神療法	支持的精神療法	支持的精神療法		
	生活技能に関する関わり(SSTなど)	作業療法・SSTの参加	作業療法・SSTの参加	作業療法・SSTの参加	作業療法・SSTの参加	デイケアの参加	
	心理教育・服薬指導	1日分薬剤自己管理	1日分薬剤自己管理	1週間分薬剤自己管理	1週間分薬剤自己管理・不眠時・不安時など頓服の自己管理		
	家族介入						
	院内手続	院内症例検討会					
	院外手続			住居の選択		訪問看護の打ち合わせ	
	その他						

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	1ヶ月以内で生活の状態、病状などを確認	Ns,PSW,OT,地域スタッフ、生保CW
訪問看護	実施・紹介・無	1-2週で、服薬管理、生活の状態などを確認	PSW or Ns or OT
ヘルパー	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば利用	SWからヘルパーへ紹介
社会復帰施設	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば作業所を紹介	SWから紹介
その他	実施・紹介・無		

貴院における事例の治療・ケア手順

事例2

担当職種	内容	時間軸				
		4週目	8週目	12週目	16週目	24週目
	退院に向けた取り組みの開始時					
	検査・診断					
	薬物治療	非定型抗精神病薬単剤へ調整	非定型抗精神病薬単剤へ調整	一日一回就寝前に調整	一日一回就寝前に調整	
	精神療法	支持的精神療法	支持的精神療法	支持的精神療法	支持的精神療法	支持的精神療法
	生活技能に関する関わり(SSTなど)	作業療法・SSTの参加	作業療法・SSTの参加	作業療法・SSTの参加	作業療法・SSTの参加	作業療法・SSTの参加
	心理教育・服薬指導	統合失調症についての心理教育	1日分薬剤自己管理	1週間分薬剤自己管理	1週間分薬剤自己管理	1週間分薬剤自己管理
	家族介入	今後のリハビリの説明・家族の意思確認				
	院内手続	院例症例検討会				
	院外手続					社会復帰施設への体験入所
	その他					

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	1ヶ月以内で生活の状態、病状などを確認	Ns,PSW,OT,地域スタッフ、生保CW
訪問看護	実施・紹介・無		
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰施設	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば作業所を紹介	SWから紹介
その他	実施・紹介・無		

貴院における事例の治療・ケア手順

事例3

		時間軸				
担当職種	内容	2週目	4週目	8週目	12週目	退院
	退院に向けた取り組みの開始時					
	検査・診断					
	薬物治療	非定型抗精神病薬単剤へ調整	非定型抗精神病薬単剤へ調整	一日一回就寝前に調整	一日一回就寝前に調整	
	精神療法	支持的精神療法	支持的精神療法	支持的精神療法	支持的精神療法	
	生活技能に関する関わり(SSTなど)	作業療法・SSTの参加	作業療法・SSTの参加	作業療法・SSTの参加	作業療法・SSTの参加	デイケアの参加
	心理教育・服薬指導	1日分薬剤自己管理	1日分薬剤自己管理	1週間分薬剤自己管理	1週間分薬剤自己管理	
	家族介入	家族会への参加の勧め				
	院内手続	院内症例検討会				
	院外手続					訪問看護の打ち合わせ
	その他					

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	1ヶ月以内で生活の状態、病状などを確認	Ns,PSW,OT,地域スタッフ、生保CW
訪問看護	実施・紹介・無	1-2週で、服薬管理、生活の状態などを確認	PSW or Ns or OT
ヘルパー	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば利用	SWからヘルパーへ紹介
社会復帰施設	実施・ <u>紹介</u> ・無	本人に利用意志があれば作業所を紹介	SWから紹介
その他	実施・紹介・無		

貴院における事例の治療・ケア手順

事例1 35才、男性、S、入院後1年、#1病識欠如、#2服薬の中断が予想される #3家族の受け入れ困難？ 母OK・姉×

担当職種	内容	時間軸			
		1M	2M	3M	4M
	退院に向けた取り組みの開始時				
	検査・診断				
	薬物治療	ネオペリドール(50)1/2A.im ジアレキサ(10)1T 1日1回	ネオペリドール(50)1A im	ネオペリドール(100) 3/4A im	ネオペリドール(100)1A im
	精神療法	病識を話させる 薬物の必要性の認識	病識を話させる 薬物の必要性の認識	病識を話させる 薬物の必要性の認識	病識を話させる 薬物の必要性の認識
	生活技能に関する関わり(SSTなど)	服薬状況観察 服薬必要性の理解度	服薬指導と併用し内服 自己管理開始		内服自己管理
	心理教育・服薬指導				
	家族介入	自己退院に向けた問題把握	退院先の確保 家族の不安への援助	退院先の確保 家族の不安への援助 調整	調整
	院内手続		デイケア 訪問看護導入開始 調整	調整	調整
	院外手続		就労、作業所、憩いの家 利用検討	就労、作業所、憩いの家 利用検討	利用調整
	その他		経済的問題把握	経済的問題把握	制度利用調整

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無		
訪問看護	実施・紹介・無		
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰施設	実施・紹介・無		
その他	実施・紹介・無		

Ns→薬局→PSW

貴院における事例の治療・ケア手順

事例2 36才 女性 S 入院後4年 #1 ホスピタリズム、 #2 単身(近郊のおばが財産管理)

担当職種	内容	時間軸			
		1M	2M	3M	4M
	検査・診断				
	薬物治療	ルーラン24mg	ルーラン24mg	ルーラン24mg	ルーラン24mg
	精神療法				
	生活技能に関する関わり(SSTなど)	洗濯掃除など、身の回りの清潔を保てる。	作業療法の継続的参加	作業療法の継続的参加 週1回の買い物日を作る	作業療法の継続的参加 日常生活の自立を促す
	心理教育・服薬指導				
	家族介入	家族状況、問題の把握	退院先の確保 家族支援検討	退院先の確保 家族支援検討	調整
	院内手続	居場所の検討	探訪寮、福祉ホーム、グループホーム、デイケア、作業所、訪問、検討	検討、調整	調整
	院外手続	居場所の検討	探訪寮、福祉ホーム、グループホーム、デイケア、作業所、訪問、検討		
	その他		経済的問題の把握	調整	調整

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無		
訪問看護	実施・紹介・無		
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰施設	実施・紹介・無		
その他生活訓練施設(みのわ荘)	実施?・紹介?・無?	入居後、自宅復帰に向けて、買い物・調理・掃除等の生活技術を訓練し、合わせて日中の生活リズム及び対人関係の訓練を確保する為にOTに参加し、必要に応じておばを交えて相談してゆく(2~3年)	社会復帰指導員

Ns→薬局→OT→PSW→みのわ荘

貴院における事例の治療・ケア手順

事例3 22才 男性 #1幻覚および異常行動はまずコントロール、#2 post psychotic depression、#3父親の病気にに対する理解不足(病気の否認?)

担当職種	内容	時間軸			
		1M	2M	3M	4M
	退院に向けた取り組みの開始時				
	検査・診断			知能検査、性格検査の実施し、日常生活の適応度をみる。	
	薬物治療	・薬物療法はガッチリ、必要なら抗うつ剤併用	・薬物療法はガッチリ、必要なら抗うつ剤併用	・薬物療法はガッチリ、必要なら抗うつ剤併用	・薬物療法はガッチリ、必要なら抗うつ剤併用
	精神療法	自殺注意 父親に対する面接			
	生活機能に関する関わり(SSTなど)	自殺の危険あり安全確保、睡眠食事量の把握、静養、不安への傾聴、他患者との関係援助、家族ケア	外出・泊の訓練振り返り、服薬指導・自己管理訓練、IADLの自立訓練、不安への傾聴、他患者との関係援助、家族ケア	外出・泊の訓練振り返り、服薬指導・自己管理訓練、IADLの自立訓練、不安への傾聴、他患者との関係援助、家族ケア	単独外出・泊訓練、外出・泊の訓練振り返り、服薬指導・自己管理訓練、IADLの自立訓練、不安への傾聴、他患者との関係援助、家族ケア
	心理教育・服薬指導				
	家族介入	家族状況把握	不安、問題への相談	家族教室導入、家族支援検討	家族会参加の調整、保健師など導入
	院内手続			ディケア、訪問看護の導入検討	調整
	院外手続			作業所、自助グループ参加検討	調整
	その他				調整

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無		
訪問看護	実施・紹介・無		
ヘルパー	実施・紹介・無		
社会復帰施設	実施・紹介・無		
その他	実施・紹介・無		

Ns → PSW → 心理

貴院における事例の治療・ケア手順

事例1

担当職種	内容	時間軸					3ヶ月目(退院)
		1週目	2週目	3週目	4週目	2ヶ月目	
Dr	検査・診断						
Dr	薬物治療						
Dr	精神療法						
Ns, OT	生活技能に関する関わり(SSTなど)	SST実地(週1回)、作業療法開始(週1~4回)	SST実地、作業療法継続	SST実地、作業療法継続	SST実地、作業療法継続	SST実地(毎週)作業療法継続	SST実地(毎週)デイケアへ移行
Ns, PSW, OT, 薬剤師	心理教育・服薬指導	疾患教育学習会参加(1回目)	1日間自己管理開始	疾患教育学習会参加(2回目)	疾患教育学習会参加(3回目, 4回目)	疾患教育学習会参加(5回目で終了)	疾患教育学習会参加(7日間自己管理)
Dr, Ns, PSW	家族介入	家族面談にて退院先決定			家族教室(家族への心理教育)	家族教室(家族への心理教育)の継続	家族教室(家族への心理教育)の継続
Dr, Ns, OT, PSW, タイケアスタッフ	院内手続	カンファレンス			カンファレンス		カンファレンス
Ns, PSW,	院外手続		アパート探し(訪問1)手帳、年金の申請を検討		アパート入居手続き(訪問2)	家具購入(訪問3)プレデイケア開始	デイケア手続き アパート外泊(2~3回 実地)
PSW	その他		日中の活動場所を探す			訪問看護の利用を検討	

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など		担当者
		実施	紹介	
ミーティング	実施・紹介・無	1ヶ月以内に、対人関係、家族関係、地域での様子、病状、退院後のサポート体制などについて確認。	Dr, Ns, PSW, OT, 施設関係者、地域関係者	
訪問看護	実施・紹介・無	服薬管理が出来ているか、清潔面や環境整備が出来ているか、食事は取れているか、金銭管理は出来ているかなどを確認。	Ns, PSW	
ヘルパー	実施・紹介・無			
社会復帰施設	実施・紹介・無	本人に利用意思があればデイケア、支援センター等を紹介。	PSWから紹介	
その他	実施・紹介・無	通院公費負担の申請。家族教室(家族への心理教育)への参加を継続。	PSW, Dr	

貴院における事例の治療・ケア手順

事例2

		時 間 軸						
担当職種	内容	1週目	2週目	3週目	4週目	2ヶ月目	3ヶ月目(退院)	
Dr	検査・診断							
Dr	薬物治療							
Dr	精神療法							
Dr, NS	生活技能に関する関わり(SSTなど)	SST実地(週1回)、作業療法開始(料理教室など週1~4回)	SST実地、作業療法継続	SST実地、作業療法継続	SST実地、作業療法継続	SST実地(毎週)作業療法継続 疾患教育学習会(3回目、4回目) 7日間自己管理	SST実地(毎週)デイケアへ移行	
NS, PS	心理教育・服薬指導	疾患教育学習会参加(1回目) 服薬教室	3日間自己管理	疾患教育学習会参加(2回目)			疾患教育学習会(5回目で終了)	
Dr, NS, PSW	家族介入				家族面談	家族面談	家族面談	
Dr, NS, OT	院内手続	家族面談						
PSW, デイケアスタッフ	院外手続	カンファレンス 生活訓練施設の見学 手帳、年金の申請を検討			カンファレンス		カンファレンス 施設へ試し外泊(2回目) プレデイケア開始	
NS, PSW	院外手続		施設へ体験入所	施設へ体験入所	施設への入居手続き			
PSW	その他		日中の活動場所を探す		訪問看護やヘルパーの利用を検討			

退院後のサービス内容

	実施・紹介	目的・内容・時期など	担当職種
ミーティング	実施・紹介・無	1ヶ月以内に、対人関係、家族関係、地域での様子、病状、退院後のサポート体制などについて確認。	Dr, NS, PSW, OT, 施設関係者、地域関係者
訪問看護	実施・紹介・無	2週間後から開始。服薬管理が出来るか、清潔面や環境設備は整っているか、食事は取れているか、金銭管理は出来ているかなどを確認。	Ns, PSW
ヘルパー	実施・紹介・無	自宅で単身生活時、本人に利用意志があれば、生活技能UPのため利用。	PSWからヘルパーへ紹介
社会復帰施設	実施・紹介・無	本人に利用意志があれば、デイケア、支援センター、作業所等を紹介。	PSWから紹介
その他	実施・紹介・無	通院公費負担の申請。食事の宅配サービスの利用を検討。場合によってはグループホーム、福祉ホームへ。	PSW